

**第39回 契約・調達管理会議
議事要旨**

1 開催日時

令和7年8月7日（木曜日）

2 開催方法

書面開催

3 出席者

（１）委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○滝口 広子(※)	北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
板倉 広泰	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営 本部総務部シニアマネージャー
金谷 晃臣	東京都スポーツ推進本部国際スポーツ事業部事業調整第二課長
清水 俊二郎	東京都スポーツ推進本部事業調整担当部長
灘野 邦敏	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会
藤川 太郎	一般財団法人全日本ろうあ連盟

（※）鶴川正樹委員長欠席のため、委員長職務を代理

（２）事務局

東京都スポーツ推進本部

4 要旨

（１）議事

ア 1 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 大会報告書作成及び大会記録映像制作業務委託【資料1】

<説明・確認>

・案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

（ア）本案件は、先日、契約・調達管理会議に契約手続実施前の案件としてお諮りし、総合評価方式にて契約手続を実施したところ、再度の入札をしても落札者がいなかったため、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団契約事務要綱に基づき、技術点の一番高かった落札候補者と価格交渉を行い、随意契約を締結することから、今回契約締結前の案件としてお諮りする。

(イ) 落札候補者による提案は、事業全般への理解度が高く、きこえない又はきこえにくい方の立場に立った配慮ある提案であったこと、また、目的を正確に理解した、コンセプトやストーリー性のある構成が提案されており、誰もが楽しめる工夫を取り入れた内容で、効果的・効率的な実施体制を組み確実な履行が見込まれる提案であった。

<質疑・意見など>

滝 口：減額交渉を実施したとのことだが、仕様書や提案書の内容は変えずに履行可能なのか。

担当者：仕様書や提案書の内容を変更しないことを前提に減額交渉を行っているため、履行内容の変更はない。

藤 川：予定価格は適正であったのか。

担当者：4者から見積もりを徴取し、各項目は平均で算出するなど適正に予定価格を積算している。

(2) 付議結果

・異議なしとして契約手続きを進める。